

# たぐいまき・函館

(一般)日砕協北海道地方本部

## 北海道碎石協同組合

① 採石のための掘削作業主任者

技能講習会について

日時 二月十五から十六日

会場 『かでる27』で開催

※申し込みは、2月1日で終了。

② ホームページをリニューアル致しました。会員の皆様に的確な情報を伝えると共に、碎石についてのデータや詳細な内容も掲載し、一般の方々への閲覧にも十分対応している内容になっております。

③ (二社)日本碎石協会がまとめた2018年度の会員事業所における死亡災害発生状況によると被災者数は、1人減の4人となり、此処十年間の平均死亡者五・一人を下回る等改善傾向に見られますが、28年度はこの統計から対象にならない死亡災害が発生しています。その結果会員事業所では5件の災害が発生していることとなります。この災害の背景にある**不慣れや危険軽視、不安全行為、不注意**などの要因と合わせ再発防止対策や類似災害防止対策に取り組み必要性がある事から会員に保安確保のための注意喚起を促しております。

早いものでこの間、新年を迎えたと思ったら、何にもしない内に二月に私に取りましては父を失った記憶に残る一月になりました。『生者必滅、会者定離』解ついてもまだまだ修行の身を思い知らされました。閑話休題、碎石業者にとって今が一番きつい時期になりました。アリとキリギリスでは有りませんが、身を切る思いで頑張つていなくてはなりません。と同時に災害の発生も十分に注意しなくてはならない季節です。毎朝現場点検を行つていますが、この様に寒暖差の激しい季節もありません。風が吹けば半端なく吹き荒れ、気温が下がれば心までシバレ、かと思えば小春日和の温かさ。やはり異常気象は続いているのでしょうか。環境の変化に素早く対応して進化したものが、生き残るすべを持つとされませんが、その生きるといふ事は呼吸をする事でなく行動をする事です。人の為に行動する、その為には与える少し大きめの袋と受け取る少し前者より小さい袋をもって楽しく今年一年間を過ごして参りたいと思います。頑張りましょう。

左記表は、二八年の会員事業所における死亡災害発生状況です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
19年	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
20年	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	4
21年	1	0	1	0	1	4	1	0	0	0	0	1	9
22年	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
23年	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	2	0	7
24年	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
25年	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
26年	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	8
27年	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	5
28年	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4

### 道南地区碎石協同組合動向

#### ◎平成二十九年一月十一日以降の報告

◇一月八日 吉岡碎石工業(株) 会長 平沼 邦夫氏 逝去

この度の葬儀に際しましては、会員の皆様はじめ多くの方々に遠路のところ更には、悪路の中、御参列のご焼香頂きありがとうございます。

た。加えて、御供花、供物、ご香料までのお心遣いに感謝申し上げます。：平沼

◇二月九日 講習会 能力向上講習会 函館会場 サン・リフレ函館 受講人数 二八名ものご参加を頂きありがとうございました。

#### ◎今後の予定

◇理事会  
日時 二月二十二日 十四時  
議題 総会提出議案等審議

◇懇親会  
日時 三月九日 時から  
場所 五稜郭 割烹あべ

◇事務局から  
採石業務管理者平成28年度試験問題と解答及び解説が日本碎石新聞に掲載されました。コピーでよろしければ配布します。

希望される方は事務局までご連絡頂きたいと思っております。今年こそはと考えている方々は必見です。

